

事務連絡
令和6(2024)年3月1日

各区長様

三木市人権・同和教育協議会
会長 鷺尾 孝司

「三同教だより」の回覧について(依頼)

早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、人権啓発の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「三同教だより」の全戸回覧について、お忙しいところお手数をおかけしますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 送付物 三同教だより NO.22
- 2 送付部数 回覧部数分
- 3 連絡先 三木市人権・同和教育協議会事務局
三木市市民生活部人権推進課(総合隣保館内)
三木市志染町吉田 823
TEL. 82-8388 (担当：山本・前田)



三同教だよ

2024(令和6)年3月

No.22

三同教は、人権尊重のまちづくりを市民のみなさんと進めています

三同教の行事やイベントにご参加ください!

三同教の正式名称は、「三木市人権・同和教育協議会」といいます。学校や地域の団体、企業など、市内の各分野からさまざまな団体が加わり、人権について考え合い、取組を進めている団体です。市民の皆さまが、自分のスタイルに合わせてさまざまな行事やイベントに参加されています。そして、一人一人が主役となり、人権を大切にする三木市のまちづくりのために人権啓発活動を行っています。多くの方の参加をお待ちしております。

人権について理解を深めるための 研究・研修

- 研究大会
各団体がそれぞれの実践を持ち寄り、互いに話し合い、交流し合って理解を深めています。(2ページで紹介)
- 専門部会
各部会で、個別の課題を中心に研修を重ね、活動に活かしています。
- フィールドワーク
現地に出向いて、体験をとおして、人権学習を深めます。

☆さまざまな学習会を行っています。

人権環境づくりとしての 啓発活動

- バリアフリー映画会
(2ページで紹介)
- FMラジオ番組
(2ページで紹介)
- フォトメッセージ
テーマに即した写真を募集し、コンテストを行っています。
心の温まる写真が多く集まります。
- じんけんカレンダー
フォトメッセージで入賞した作品で心がぽっかぽかになるカレンダーを作ります。



三同教の活動

4つの柱

人権学習をささえる 支援活動

- じんけん学習支援事業
市民の皆さんの人権学習を応援しています。
(4ページをご覧ください)
- 研修会の支援
地域の研修会のアドバイスをしたり、講師や教材の紹介をしたりしています。

人権文化をつくるための 組織づくり

- 三同教総会(5月に開催)
活動や予算など、1年間の方針や取組を決めます。
- ☆総会後に講演会を行い、学習活動を深めています。

主な活動の紹介

市民の皆さんのご参加やご協力で、さまざまな行事やイベントを開催することができ、一人一人を大切に
人権啓発活動を行うことができています。気軽に参加し、人権について考える機会になっています。たくさん
皆さまのご参加をお待ちしております。

研究大会

毎年、11月に
開催しています。

学校・園・所、
PTA、企業や地域の団体などの実践報
告をもとに、それぞれの意見や悩みを出
し合うことで、学び、情報、発見などが
得られ、有意義な大会となっています。
誰でも気軽に参加できます。皆さまの参
加をお待ちしております。

11月



バリアフリー映画会

小さな子どもさん
や障がいのある方な
ど、誰もが楽しめる
映画会を開催してい
ます。

今年度は

ディズニーアニメ

「ミラベルと魔法だらけの家」を
上映し、就学前の子どもたちをはじめ、
200名を超える方に楽しんでいただき
ました。

8月

FMみつきい

ラジオ番組

「じんけん・こころの小窓」

毎週水曜日 12時30分

土曜日 8時15分 に放送

通年

進路保障部会の

自主研修会

進路保障部会では、
「子どもたちに差別
を見抜き克服する力
や自らの進路を切り拓くための意欲を身
につける」ことを目標に掲げ、年2回、
自主研修会を行っています。

今年度は、「いじめ・不登校問題」を
テーマに各学校の課題を持ち寄り、研修
を行いました。2月の研修会では三木中
学校の生徒のよりよい進路につなげる実
践発表をもとにグループで交流を深め、
有意義な研修会となりました。

年2回



左のコードで、過去の放
送を聞くことができます。

「じんけん・こころの小窓」のURL

<https://www.sandoukyo.jp/radio/>



ハチドリ

～令和5年度 社会教育部会活動紹介～

輝く未来のために

私たちは ^{のこ}何を遺していきますか

私たちは、未来を生きる人々が互いを大切にし、安心して暮らせる社会になることを願っています。そのために、今何を築き、何を遺していけばいいのでしょうか。

人を尊ぶ心、人にやさしい環境、支え合う社会、自由、平等、平和……。その実現には、社会のさまざまなつながりをもった人々の崇高な思いと地道な活動が必須ではないでしょうか。

ささやかですが、今自分たちにできることを精一杯、そのことに取り組まれた社会教育部会の活動の一部を紹介します。

—吉川町民生・児童委員学習会—

テーマ「性の多様性」

DVD「バースデイ」の視聴をもとに
アドバイザー 山本和民さん

遺そう!!

違いを認める心

遺そう!!

自他を大切にできる心

—豊地小 PTA 研修会—

テーマ「車いすバスケットボールについて」

講師 県ユニバーサル推進課
増田和茂さん
県国体代表選手
井上順さん



—社会教育部会研修会—

=市内中学校生徒会交流会=
テーマ「自分たちの学校は自分たちでつくる」

講師 NPO 法人カタリバ

遺そう!!

力を合わせ
未来を切り拓く力



—口吉川地区高齢者人権学習—

テーマ「誰もが幸せを感じるために」
講師 人権教育啓発専門員

遺そう!!

自分らしく生きる力

—人権教育指導員研修—

フィールドワーク
・姫路市平和資料館
・イーグレ姫路



遺そう!!

平和な社会

—全体活動—

・研究大会・総会
・フィールドワーク
各種研修会等

社会教育部会構成団体一覧

- ・PTA・子ども会育成会・青少年補導委員・老人クラブ・社会福祉協議会・民生・児童委員
- ・社会教育委員・人権擁護委員・部落解放同盟三木市支部連絡協議会・人権教育指導員・賛同団体・個人

今年度のフィールドワークは、京都で人権学習を深めました。

月日 1月27日(土)

視察場所 ウトロ平和祈念館(宇治市) & 清水寺周辺(京都市)

今回のメインは、2022年4月にオープンした宇治市のウトロ平和祈念館です。さまざまな困難や差別に、明るく元気に立ち向かってきた在日の人々、そのウトロに寄り添ってきた日本・在日・韓国の市民の歴史が詰まった資料館です。講師の先生の「ウトロの人たちは、人が喜んでくれることが一番うれしい」「人権問題(に取り組むこと)は、みんながハッピーになる(ために取り組む)問題」という言葉に重みを感じ、人の温かみを肌で感じる研修になりました。

清水寺では、ガイドさんの説明により新たな発見もありました。

その場でしか感じるできない有意義な1日を過ごしました。



人権学習にご活用ください!

三同教では、皆さんが人権学習を進めるための支援を行っています。

「じんけんサポート事業」や「じんけんスタディ事業」として、各団体が人権の研修会を開催する際に費用の一部補助をしています。

具体的には

学校の研修会

PTAの人権講演会

自治会の住民学習会

などの支援をしています。

☆詳しくは、三同教事務局まで



三同教ホームページ

URL <https://www.sandoukyo.jp>

二次元コードは、下で



問い合わせ先：三同教事務局(総合隣保館内)

電話 82-8388 住所 三木市志染町吉田823